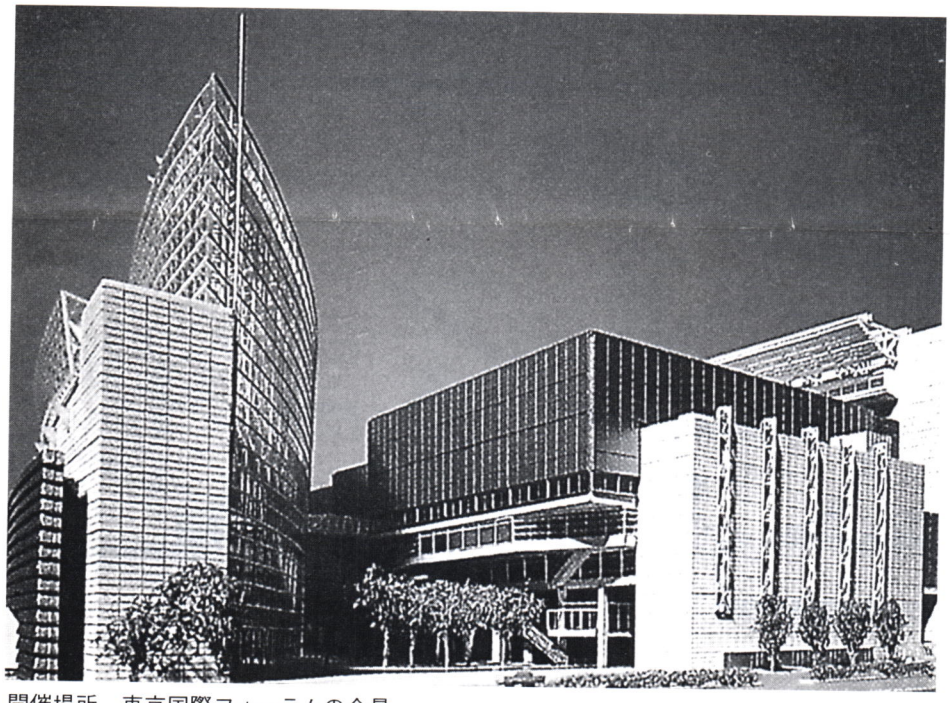
慶應志木会会報

慶應志木会(慶應義塾志木高等学校同窓会)

1996 (秋・冬号) ●vol. 16

5年ぶりの
第3回志木会総会
開催決まる！



開催場所　東京国際フォーラムの全景

第3回志木会総会開催のお知らせ

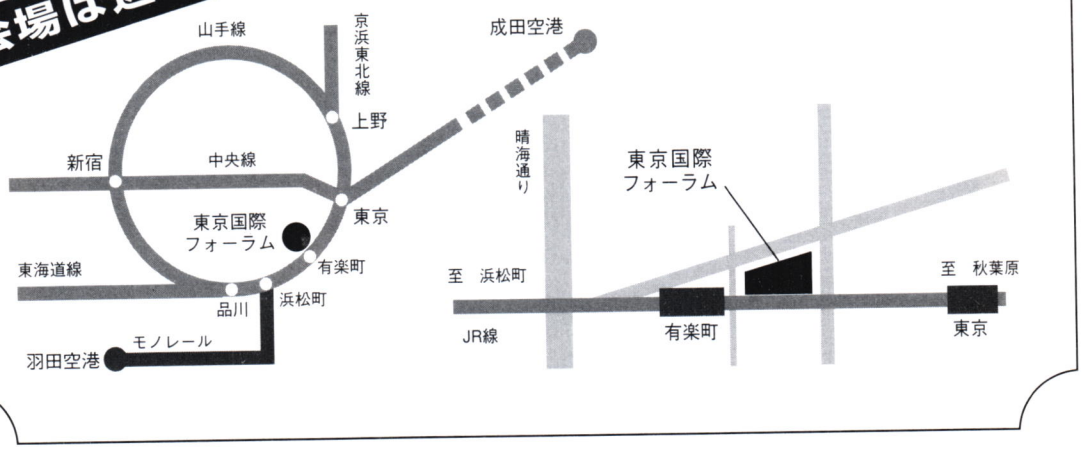
来年は、慶應義塾志木高等学校創立50周年にあたります。また志木会も設立10年を迎えます。今回の志木会総会はその大切な節目にあたります。
卒業生の皆様、来年のスケジュールに今から組み込み、是非ご参加下さい。

開催日程　平成9年11月30日(日)　お昼頃
会　　場　東京国際フォーラム
(旧東京都庁舎あと)
交　　通　JR東京駅より徒歩5分
JR有楽町駅より徒歩1分

志木会総会とは……

社会人に成り立ての方、総会に出席されたことのない方などのために 、総会に関し簡単にご説明いたします。
志木高校の卒業生は全員志木会のメンバーです。そのメンバーが５年に１度一同に会するのが総会です。同期会の集まりが同窓会であり、その会が志木会であります。
志木会総会は、卒業生の伝統を守り親睦を深めることが目的です。

会場は近くて便利！



総会プログラム

同期会を同日開催！（初めて同期会用ルームを開設！）

今回の総会は３部構成になっております。

新企画

１部　・総会　　レセプションホールにて着席

・記念講演

志木校創立50周年の記念講演として塾長をお迎えする予定です。

２部　懇親会　　大ホールにて

前回にも増して楽しい企画を計画しています。

３部　同期会　　各ルームにて

志木会では、卒業期ごとに同期会ルームを用意いたします。

尚、同時に名簿の作成も実施いたします。

以上のような内容にて、実行委員会では準備をスタートいたしました。

2,000名近い大きなイベントです。今後は関係者の方々の絶大なご協力をいただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

同窓会名簿　広告ご掲載のお願い

来秋の第3回総会の開催に合わせまして同窓会名簿も第３版を刊行する事になりました。つきましては、同名簿に卒業生の皆様の広告をご掲載頂きたく、お願い申し上げます。

新しい名簿は

①卒業生10,000名の住所、氏名、所属クラブ、勤務先を収録し、新しい索引を設定します。

②在校生も収録します。

③B5版

④来秋発行します

⑤発行部数は10,000部の予定です

御賛同頂ける方は23期中村まで御連絡をお願い致します。御案内や申し込み書類を送らせて頂きます。

連絡先　23期中村弘司　〒112　文京区小石川5-3-3

(有) 太田堂

Tel 03-3814-5626

FAX 03-3815-7050

FROM SHIKI ●志木だより

■7/3 (水)　3年 SFC見学会
■7/4 (木)　3年 学部説明会　志木市民会館
　経・商・法学部
　1年 歌舞伎教室　国立劇場
■7/5 (金)　第74回志木演説会　市民会館
　“フクロウから広がる世界”
　講師　飯野徹雄氏　早大教授
■7/6(土)～11(木)　クラスマッチ
■7/13 (土)　1年 防災センター見学
■7/16 (火)　特別講演会　“英語の言語文化”
　唐須教光文学部教授(11期卒)
　2年 映画鑑賞“月桃の花”新宿東映パラス
■7/17 (水)　父母会
■7/18 (木)～9/4(水)　夏期休暇
■9/18(水)～24(火)　私学フェア　大宮そごう
■10/2(水)～4(金) 1年研修旅行(箱根)
■10/5(土)　普通部生　進学説明見学会
■10/10(木)～12(土) 2年研修旅行(北陸)
■10/11(金)～15(火) 3年見学旅行前班(北海道)
■10/12(土)～16(水) 3年見学旅行後班(北海道)
■10/24(木) 理工学部見学会
■11/3(日)・4(月)　収穫祭
■11/6(水)　医学部見学会
■11/11(月) 帰国子弟願書受付開始。
　1/9 (木) 締切り
■11/16(土) 中等部進学説明会
■11/22(金)～28(木)　第2回テスト
■12/6(金)　生徒総会
■12/11(水) マラソン大会(森林公園)
■12/12(木) 第75回志木演説会
　“薬の出来るまで”
　講師　加藤国基氏　日本化薬KK
■12/17(火) 父母会
■12/18(水)～1/9(木)　冬季休暇
■1/9 (木)　一般受験願書　受付開始
　1/17(金)締切り
■1/24(金)～29(水)3年　第3回テスト
■2/9(日)　入学試験(三田)
■2/12(水)　一次合格発表　13時(志木)
■2/13(木)または2/14(金) 二次試験(志木)
■2/15(土)　合格発表　13時(志木)
■2/17(月)・18(火)　合格手続き
■2/17(月)～20(木)　1・2年テスト
■2/24(月)～27(木)　スキー教室
■3/7(金)～9(日)　志木の森　第2回植樹
■3/12(水)　進級発表
■3/23(日)　第47回卒業式　10時

■教職員人事

鐵野善資校長の重任が10月1日付できまりました。これで宮崎澄夫校長、吉田俊郎校長を抜いて校長在任期間最長記録となります。

今年度定年退職を迎える方々がいます。教員では英語の吉田信一先生と地学の渡嘉敷哲先生のお二人で、何かと話題のつきない方々でご記憶の卒業生も多いことと思います。吉田先生は昭和37年より、渡嘉敷先生は昭和40年より志木高の教壇に立って来られました。益々のご健勝を祈ります。

また教員では用務員室の掘込さんが今年度いっぱいで定年を迎えられます。

(文責　伊藤明治郎)

創立50周年記念誌についてのお願い

慶應志木高では、1998年に迎える創立50周年の記念誌の準備を進めています。下記の三点について、OB諸氏の全面的なご協力をお願いいたします。

[1] 資料提供のお願い

OB諸氏の机の中に眠っている志木校時代の資料を探して下さい。その時々の志木校の姿や志木校生の生活を伝えるものを学校へ寄贈して下さい。ものによっては一時お貸しいただいて、コピーを取るなどして記念誌のための資料として活用するほか、整理をして長く学校に保管したいと考えています。なお、提供していただける資料については簡単なコメント（写真の撮影年月、内容など）を付して下さい。

写真・・・・・・・・・個人、クラス、クラブ等々、それぞれの学校生活などどんなものでも結構です。私服可の時代が長く続いた今では詰めえり学生服に丸い制帽の生徒の写真なども貴重な資料になると思います。

教科書・ノート・・・教科書、授業ノート等で志木校50年の歴史が再現できないかと考えています。

印刷物・刊行物・・・学校からのお知らせ、学校案内や入試要項、生徒証・通知表・卒業証書（もちろん個人名の扱いは配慮します）、収穫祭・生徒会・クラブ関係の刊行物、どんなものでも結構です。

[2] 寄稿のお願い

下記のテーマのうちからいずれかを選んで、「私にとっての」また「われわれにとっての」志木校を論じて下さい。400字原稿用紙5枚程度にまとめて下さい。

1）志木校時代に熱中したこと
2）思い出に残る学校行事
3）印象に残る授業
4）志木校での出会い
5）○○○○部創設の頃
6）21世紀の志木校
7）その他、志木校時代あるいは志木校をテーマに論題自由

[3] 著書の寄贈のお願い

OB諸氏の執筆、編集された著書、図書を寄贈していただけませんか。今春で創立以来1万人を越えたOB諸氏の活動されている世界はそれこそあらゆる分野にわたっています。

そのことを通じて志木校50年を考えるひとつの機会ができるのではないかということで立案しました。

提供して頂ける資料や著書・図書類、また原稿を郵送などでお届け願える場合は宛て先を「志木会事務局　竹内」として下さい。

同期会だより

11期 遊志会

本年度後半の活動状況は次の通りです。

○8月7日(水)　インターネット体験セミナー＆暑気払い懇親会

渋谷道玄坂の頂上にある日立情報（センシングオフィス）のショールームにおいて、インターネット体験やセミナーを開催し、昨今のインターネットブームの波に乗り遅れまいと、平日にも拘らず20名の参加を得ました。

遊志会メンバーの福原君の文化放送や、馬淵君の馬淵商事のホームページを開いたりしてモニターを見ながら解説を受け、インターネットが身近な存在であることを体感いたしました。

インターネットがビジネスになるかについてもメンバーの皆さんは何かをつかんだことでしょう。

日立情報の田中部長様には大変ご協力いただきました。

終了後なつかしい恋文横町のあった渋谷駅前の魚がし“福ちゃん”で暑気払いを行い質より量のボリュームたっぷりの料理で、24名の参加者全員大変盛り上がりました。

出席者

荒生靖彦、柳利隆、坂本照夫、渋谷哲男。杉山博、高木正泰、野村昭、中川誼美、服部尚弘、服部光伸、福原隆史、馬渕祥宏、増山雅久、村木善郎、森田明弘、望月洋、称原幹夫、吉澤伸二、鴻田婦人、相澤武、磯村吉孝、鴻田益孝、鴻巣晋顕、山口磐（24名）

○E組幹事による本年度後半の予定

1. 11月23日(土) ゴルフ大会
2. 12月22日(日) 歌舞伎観賞会

※尚原子力発電所見学は、中止となりました。

（増山記）

13期　岩橋崇至君のアメリカでの写真展

“THE ROCKIES･･･From Alaska to Mexico”開催に関しましては、志木会の皆様には多大なるご支援・ご協力を賜り、誠に有難うございました。

1994年7月のロサンゼルスでの開催後、アトランタのファーンバンク・ミュージアムで1994年11月1日から1995年1月5日までの予定で開催しましたが、好評のために大幅に期間を延長し、1995年12月31日まで開催されたそうです。この間49万2216人もの入場者があったそうです。地元の皆様に大変喜ばれ、作品の一部はさらにその後、オリ

ンピック直前まで展示されていたとのことです。

写真展はこの後、スミソニアンで開催する予定でしたが、スミソニアン内での大規模な機構改革により、開催が難しくなった模様です。目下、代わりの会場を模索中とのことですので、引きつづきご支援のほど、よろしくお願いいたします。

（千葉記）

15期　亦楽会　第18回亦楽会開催

11月9日(土)栗原総幹事のもと先生方も含め約40名が銀座BRBに集いました。昨年から始めました先生幹事に高山先生を起用した効果もあり、ご多忙の中毎年参加していただいております鉄野校長の他、奥井、野口、建部、斎藤、吉田、高木先生方にも参加していただきました。

今回の特別イベントは、農芸ではなく「生物の建部先生」の特別講義でした。DNA、地球レベ

の生態環境等、今でも勉強の毎日とかで、相変わらず人間味溢れるお話を伺うことが出来ました。来年度は11月30日(日)に行われる志木会と同時に東京フォーラムで行うこととなり、19回亦楽会の総幹事を引き受けてくれた早川君より100名を目標に集めようとの力強い言葉を最後に久しぶりの銀座の夜を後に致しました。(倉田記)

のびDEメイト'66

慶應義塾志木高校では、卒業40年。慶應義塾大学では、卒業25年目に卒業式ご招待を受けます。そして、112年三田会では名簿を発刊し、会員の皆様に広告のご協力をお願いしましたところ心良くご賛同を賜り、この紙面をおかりしましてお礼を申し上げるとともに来るべき志木会50周年も宜敷くお願い申し上げます。

荏原製作所、大崎電気工業、オハヨー乳業、カバヤ食品、鹿島、吉田公認会計税理士事務所、住地ゴルフ、宝塚グランドホテル、I.B.M.、三菱自動車、応援指導部、築地本願寺西多摩霊園、ノダ、はごろもフーズ、評判堂、清川病院、白井石油、大日本絵画、高島真珠、東山堂、日本交通、KYK.、みやこ、米山紙商事、京屋酒造、ケミック、高桑美術印刷、中央監査法人、永谷音楽事務所、原由商事、東亜駿馬、福永産婦人科

3月と7月に三重県志木の森では、古井戸康正、入交好英、小栗利朗、永池秀一、後藤康雄、渡邉真一郎、(18期)橋本和久、笠井敏男、君達にご協力頂き、平成9年3月7、8、9、日志木の森ツアーには皆様の奮ってのご参加を期待しております。

文責　須永泰司

訃　報

田中久雄 君（1期）
平成8年10月13日に 逝去されました
享年65才

新井清平 君（2期）
平成8年5月10日咽頭腫瘍のため逝去
志木校バレー部創設期のコート作りから卒業までバレー部のため活躍されました。

原田　実 君（2期）
平成8年8月25日肝硬変のため逝去
往年は日本のカントリー・アンド・ウェスタンの草分け的存在で、1950年代に小坂一也と「ワゴン・マスターズ」を結成、その後「原田実とワゴンエース」で活躍されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

衣川　潤
伊藤 光秋
大木 有美
清田 浩義
倉持 秀生
榊原 道治
杉本 恭輔
高岩 和夫
西岡　潤
森山 宏紀
植野 克己
岸　衛
坂口 直樹
津保 祐一郎
冨田　昇
長谷川 文隆
玉木 昭平
半田 裕久
結城 惣三
吉村　浩

22期

浅野 慶治
石川 喜久
倉林 伸行
岳 真一郎
竹内 哲由
長尾 和樹
横山 利夫
和田 潤一
石坂 正行
上田 隆宣
小沢 昭彦
坂　修一
菅原　督
谷口　清
轟　潤
野崎 一彦
三冨　健
久住 昇一
野田 幸男
安田 正信
長沢　威
蜂谷 公敏
福田　晋
増田　裕
迎　哲郎

飯田 剛史
大家 友二
岡崎　淳
岸上 義房
城　克
土井 全一
野崎 裕司
福田 俊介
千葉 雅之
徳橋 泰明
中井 健二
五十嵐 信哉
北原 正敏
竹田　篤
三石　進
宮田 隆之
阿部 三樹
大村 幸和
三木 哲郎
森部　淳
金森 良純
土佐貫 明弘
小島 愛之助
清水 芳明
竹内　誠
塚本 勝巳
野口 仁美
花岡 克明
天野 誠一
佐藤　孝
西方　秀
福原 政行
山本 幹彦
梅戸 俊宏
島　敏明
鶴谷 信之
安田 二通
稲原　茂
大沢 清隆
小田 善明
小柴　茂
染谷 靖史
高田 淳一
高橋　宏
長沼 信治
登本 貴夫

藤居 光一
丸山 晴久
谷貝 博康

23期

大島 慎一
鯰田 勝彦
原田　昇
小原　永
根元 哲夫
森本 昌樹
横山 弘樹
吉田 隆司
衛藤 晋也
熊谷 裕通
柴　俊一
豊村　隆
末安 速男
鈴木 康彦
竹村 健治
有坂　真
小倉 敏弘
西村　肇
吉田 隆一郎
徳田 成男
小川 正次
桐野 耕二
塚本 勝巳
豊国　達
中村 秀喜
石井 克己
和田 潤一
井上 博史
森田　聡
佐藤 裕章
進藤 英典
相馬 堅一
高田 秀雄
田中 康之
宮嶋　泰

24期

井出 悦司
稲増 文夫
岡田　章
北村 芳幸
関根 一彦
田沼　潔

張　承安
猪塚 研司
大久保 裕二
清水　実
日暮　仁
升田 晋造
福島　茂
井上　久
鈴木 紀夫
高木　潔
高松 浩二
横須賀 充
櫻井 達也
鈴木 勝広
高橋 義徳
中島 史雄
福田 浩三
古屋 直隆
松本 喜一
加藤 秀和
倉片 恒治
剣持 俊幸
酒井 義彦
武田 京三郎
伊藤 裕章
杉本　東
津久井 高志
野村 真一
飯村 和之
風嵐 祥平
松本 広之
南谷 尚志
新垣 直也
河元 哲史
時友 謙吉
松本　正
油納 正雄
田久 浩志
永多 健一
藪下 敦夫
高橋 清記
手塚 隆一
松岡 晴美
山田　裕

25期

海江田 直

中野 裕生
堀　正雄
松山　悟
武藤 和豊
吉武 龍夫
斉藤 芳明
高橋 俊之
藤川 明彦
大枡　寛
伊勢 雄一
木村 喜明
小池 秀彦
斉藤　淳
田中 慎二
谷田　徹
玉井　良
鶴田 雅明
久田　泰
桑原 純一朗
小暮　潔
村田　満
神部 達郎
桑原 亨二
小島　毅
鈴木 敏之
福島 賢二
松浦 英治
山県 裕一郎
内野 三朗
大熊　潔
大貫 聡一郎
竹内 基泰
山本 恵三
横瀬 幸弘
吉岡　真
小島 俊郎
桜井 茂雄
坂口 博邦
向山　純
白崎 陽亮
原　和史
中野 恒則
野原 善之
大山　親
川手　隆
門田　敏

桑原　謙
清水 利男
菅井　毅

26期

飯沼 芳久
市川 久伸
海老原 一夫
加藤　博
木山 清史
後藤　博
末富 幸治
田中 茂之
塚田 治伸
長井 秀夫
増原　修
山田 康介
石崎 洋司
井手　宏
国枝 宏之
小倉 茂雄
青木 清隆
飯室 昭宏
市井 三衛
沖　浩
佐藤 弘志
庄子 博史
武田 浩二
中田 克一郎
両角 幹彦
北川 慎介
倉持 孝夫
鈴木 昌也
石沢 輝之
小倉 宣雄
小竹 克昌
杉本　整
大輪 光宏
柘植 一郎
野口 高利
伊部 茂晴
神田　久
冨田　明
犬束　卓
岡崎 譲治
中田 義夫
宮田 芳直

善木 達明
五味 良男
佐々間 雅一
佐藤 伸
佐野 憲一
田蔵 信裕
竹中 敏雄
豊島 昌司
中村 滋男
藤堂 誠
町田 秀隆
松本 裕之
依田 昌久
稲垣 達也
宇野 雅彦
笠原 次郎
雲谷 雅昭
桜井 裕久
地引 正紀
杉山 康志
関口 豊昭
宗 幸寿郎
友永 聡明
平田 卓
藤瀬 泰義
渡辺 規人
市村 隆夫
金田 一郎
合瀬 公利
御前 正宏
関 典之
辻 正人
内藤 孝之
成瀬 正一
新田 良一
深井 正宏
石田 恒文
今井 博史
小原 俊彦
小山田 仁
鎌田 尚利
後藤 安秀
桜井 哲夫
高鳥 義修
高久 篤
田中 聖

田原 敦男
中村 康夫
野田 浩
平野 暁
丸目 典紀
三沢 孝彦
宮下 邦彦
柳原 伸好
上野 計
加古川 勝由
片岡 正憲
川村 元
木元 正士
西平 彰
町田 一郎
和田 哲

27期

木村 孝洋
園田 博之
安藤 秀泰
飯田 俊哉
石井 勝也
石松 智弘
岩田 一朗
鈴木 良昭
堀谷 卓
篠原 隆
田川 雄一
中野 幹也
佐藤 俊一
杉本 拓司
竹野 延男
徳山 鐘雄
本田 真朗
渡辺 安雄
須賀 武文
古川 雄一
森 伸人
犬塚 浩
植村 公男
岡野 栄之
竹田 忍
山村 英司
登内 徹
沼田 芳樹
平林 隆

福田 隆郎
石光 義幸
尾崎 英之
金村 芳信
雲英 洋一
島田 敏彦
長沢 純一
米本 道弘
渡辺 勝吉
秋山 昇
加藤 久和
武田 拓朗
徳間 肇
中村 晶民
荻原 順
古川 敏幸
堀越 勇緒
飯田 秀生
松下 公基
松谷 和昭
矢島 吉雄
青戸 雅之
栗田 恵三
竹内 斉
田中 力
中澤 浩
西山 隆
赤塚 昇
池谷 幹男
河本 淳孝
申 泰旭
出口 裕康
長島 秀文
和田 一宏

28期

角柄 明彦
勝木 信一
斎藤 陽一
須崎 浩
忠内 弘明
福田 雄彦
山崎 正実
東 哲也
幸山 竜哉
小島 孝博
駒場 雅章

斉藤 博文
渋谷 康一郎
杉井 宏彰
中野 保則
渕岡 繁
森田 大介
若林 裕一
小笠原 寿男
川内 徹
川瀬 恵一
北神 慎治
新長 暁
日比野 忠雄
渡辺 誠
石井 栄一
太田 誠一
小木 哲朗
斉藤 純寛
清水 仁
益田 泰緒
村田 寛和
大野 太郎
黒滝 泰道
神足 勝彦
佐伯 治俊
坂本 隆
田村 泰之
藤田 雅明
三村 仁
山路 敦史
横田 純平
石井 常雄
畠田 浩一
奥田 正幸
小島 一智
長谷川 畔
吉田 敬
釜堀 裕久
川上 幸一
高橋 悦彦
田中 秀樹
岡田 光司
後藤 明彦
田中 真知
河間 一説
中村 晃

山田 耕次
久保田 恭治
岩井 仁司
唐木 昭浩
関口 陽介
桂 昌義
鈴木 博史
武藤 潤
石田 憲
田中 和之
戸高 克彦
長屋 文隆
西川 洋
増田 雄一
見沢 元彦

29期

磯村 美樹
梅木 達也
北村 秀和
黒沢 道雄
小林 博明
望月 功
八木 充
横井 俊郎
浅野 隆
伊崎 寿之
岡田 重和
梶 竜太
堀 聡志
安部 竜一郎
荒川 進
伊藤 彰浩
小川 洋志
高田 寛
平田 俊明
宮里 均
明石 達也
白波瀬 丈一郎
桂 秀樹
広田 智之
清重 利昌
鈴木 靖清
西沢 通格
山岸 行人
裏地 正明
大倉 健志

紀沢 一
小泉 繁
小山 恵介
桜庭 智裕
平田 篤司
平野 哲
堀 慎一
入井 一朗
金成 洋之
野沢 慎一郎
増田 篤
山口 伸幸
金子 泰三
久米 俊郎

30期

青木 隆
工藤 浩史
松葉 芳郎
高瀬 良二
福岡 靖晃
宮崎 敏克
上野 大
小沢 一博
久保 光司
堺 弘介
野路 研
青木 潤一
石井 泰富
宇塚 充夫
村田 明弘
目良 淳
近藤 丸人
斉藤 優
三好 大介
北村 士朗
重松 雄一
下山 修
高岡 浩
仲田 和正
新 隆文
緒方 憲司
鎌田 慎一
最首 聡志
平等 計
田畑 裕之
多比羅 圭

辻浦 一彦
浜田 裕一
深川 和己
堀井 伸也
牧野 晶
水野 雅一
横山 徹
石川 雅也
江森 和久
大久保 豊
北川 淳也
津々見 敏
江口 守久
大場 昭雄
塩川 秀樹
村山 公一
天野 雅彦
石川 徹
後藤 信哉
菅野 浩明
西向 一浩
宮坂 直人
吉田 宏志

31期

阿部 守雄
奥本 隆行
平田 政行
村田 尚久
森 剛一
森本 泰暢
吉田 敬
梅村 洋
太田 恵一
甲斐下 方俊
中村 昌義
大滝 正明
河口 勇治
椎野 浩希
白石 丈典
高橋 篤人
細井 貞男
屋代 真孝
帯津 武博
小宮山 和太郎
小山 淳
村重 望

米谷 慶一
北島 英樹
高椋 喜幸
名古屋 利夫
原 秀博
丸田 秀実
小沢 浩之
倉持 英樹
篠田 敏暢
清水 茂仁
親崎 隆志
五十嵐 由高
伊東 匡
大塚 信之
坂斉 素彦
高木 浩
谷口 篤志
松本 宏一
森谷 智彦
吉村 康
泉 圭司
真 淳平
石田 英仁
内堀 公和
鈴木 繁
古垣内 聡
宮本 昌幸
宮本 哲也
山下 浩史
朝倉 光司
荒木 均
市川 有宏
内野 雅彦
奥田 正則
佐藤 守
徳山 陽一
土肥 裕一
小野塚 淳
阪本 伊知郎
桜井 茂正
鈴木 孝司
野上 恒生
長谷川 哲也

32期

馬野 俊彦
横田 良治

佐久間 隆成
山本 英行
浅見 龍介
阿部 利明
菊地 光
橋本 徹
半沢 雄喜
丸山 竜一
石附 知美
大森 信彦
木村 俊一
東泉 吉彦
真鍋 佳通
渡辺 功
内田 一成
沖永 和貴
高林 秀一郎
大谷 洋
杉岡 昌寛
園田 彰
黒澤 和之
寺澤 英光
横関 直樹
荒井 司
小川 道夫
金子 隆至
砂田 剛志
松田 誠太
伊勢 学
岡 泰介
佐藤 裕紀
塩谷 実
渡辺 健児
大竹 信行
高橋 達雄
永山 昌宏
本庄 哲
伊香 敬司
鎌田 郁生
竹内 裕樹
田中 賢也
中吉 徹郎
山田 容敬
川井 隆史
河野 淳
後藤 文人

桜井 雄一郎
田中 秀樹
冨沢 一郎
横江 資友

33期

池田 重人
井野根 勝志
内倉 真紀人
大久保 和征
岡部 輝雄
加藤 裕行
富田 守男
長谷川 洋
堀越 一嘉
山田 鉄水
山根 繁昭
浦 昭二郎
河野 潔
高橋 鉱二
田中 泰史
本多 関雄
岩崎 誠
杉山 裕之
外尾 竜一
日森 敏泰
松岡 洋介
安達 篤史
大谷 晴久
小田 敦史
寿藤 聡
田中 良
谷本 和彦
友竹 明彦
羽鳥 歩
加藤 泰伸
川居 宗則
下妻 慶吾
新島 弘之
野海 剛
芳村 光淑
城戸 卓人
寺本 宏国
林 信濃
半谷 順
松本 和也
伊藤 嗣

大塚 和男
加藤 昌義
中根 貴弥
大橋 伸行
高野 禎泰
平井 正俊
雨宮 克也
野矢 敦
樋口 泰行
増田 幸弘
渡辺 亮

34期

後藤 忠応
中村 雅彦
船橋 直靖
古川 竜太郎
宇賀神 隆
北 裕光
高田 将文
南雲 宏
藤掛 大也
吉岡 彰
臼倉 克典
小部山 克則
加藤 宣之
木下 和彦
谷口 行洋
中川 陽
石丸 卓哉
井出 泰済
岸 大輔
須賀 拡史
追分 雄壮
大野 啓史
河合 洋幸
菊池 温
黒沼 史郎
上月 俊和
谷合 浩司
蜷川 親宏
前田 善徳
木村 力
古長 玄一郎
清水 誉
庄山 恵一郎
瀬戸川 賢二

安井 昭裕
横山 勝
鈴木 宏治
森戸 幸隆
坂原 暢紀
高倉 聡志
立田 雅人
冨岡 浩
新美 誠
小川 在康
倉島 一浩
野沢 嘉高
渡辺 直哉
井上 誠
岸沢 進
井上 淳
岩渕 元英
高松 慎一郎
井上 弘世
久保 修一

35期

大沢 宏樹
日下 徹
島崎 誠
豊永 健
西澤 慶文
堀口 篤彦
松本 康一
井畔 芳明
浦 忠弘
菊地 哲也
下房地 隆
田渕 靖人
宇賀神 清徳
清水 誠次
杉山 透
穂刈 猛
町田 吉清
満田 理夫
三中 恒夫
山口 悟
山本 興一郎
窪田 功
三枝 太郎
間宮 純一
小川 昌宏

座主 英明
武林 浩仁
野本 邦彦
山本 秀一
井上 輝彦
今西 順久
浦田 雅英
斎藤 幸彦
平本 洋一
矢下 健二
山本 浩司
西沢 一嘉
金 周煥
大原 英二郎
和田 悟

36期

石井 正人
梅田 貴生
岡田 章宏
片山 大
佐野 憲弘
島田 順司
杉本 洋
曽根 克己
高倉 治
竹下 拓利
田島 義之
仲野 敬太
畠山 敏志
畑本 直樹
平子 真助
細川 真典
堀 哲也
松野 行宏
武藤 洋一
吉野 圭介
長田 展明

37期

荒井 光俊
村橋 正之
横井 信也
阿部 拓也
荻原 徳久
後藤 英之
酒井 康司
迫 太郎

鍋島 康友
長谷川 一平
吉田 和広
宮川 浩之
芥川 達哉
久保田 和雅
進 陽一郎
坪川 達也
宮川 恵之
宮崎 悟
吉田 淳
吉村 龍雄
浅野 剛
後藤 文秀
武田 昌己
町野 輝明
宮下 順裕
高坂 博之
萩原 誠一郎
眞下 弘和
阿曽 友淳
菅沼 朝洋
豊原 清綱
町田 優人
桜井 武
佐藤 文彦
中田 恒夫
沼田 武彦
上條 晃義
山口 林太郎
萩野 啓太
毛利 裕二
池田 計
加藤 朋之
上原 淳
瀧山 広一郎
三好 豊
安弘 裕二

38期

岩崎 新一郎
上田 武彦
神田 正靖
漆川 良雄
鈴木 竜太
湯浅 宏之
柴田 良紀

下村 哲郎
田倉 綱大
西野 篤
金沢 啓彦
道喜 敬
中村 直人
田中 宝
深谷 洋平
平田 優
増子 貴之
長谷川 孝彦

39期

石田 泰介
甲斐 康幸
中嶋 哲也
石山 誠
川口 祐二
羽鳥 憲司
山崎 徹
小林 忠
古山 徹
澤 伸二
津村 正晃
諸石 光一郎
栗倉 高志
加賀谷 慎二
久保田 裕介
河野 高徳
小松崎 健志
少徳 健一
内藤 一樹
松永 賢一
百瀬 和政
森行 克年
紙本 竜吾
小林 慶太
渋谷 正
田中 公弘
藤沢 流
堀越 勝彦
宮入 烈
宇田川 英明
神内 伸浩
小林 圭一

40期

池田 新吉

今福 裕則
金田 剛
栗原 康幸
清水 裕樹
矢出 雅洋
坂田 真朗
佐藤 誠晃
樋笠 光二
谷田 敏
西野 雅秋
日比 吾一
杉原 健介
須藤 剛司
若生 潤一
岡林 広哲
工藤 敏隆
長谷川 和彦
坂井 克彦
内藤 功

41期

五島 慶一
鈴木 和
井上 航
加藤 慶一郎
林 靖
福島 大輔
鈴木 朝臣
関谷 康彦
寺島 弘太郎
井上 昌樹
林 龍二郎
降矢 晃司
百谷岡 隆史
石川 浩二郎
扇原 功
長谷川 毅
住田 芳

42期

岡田 順太
荻野 裕光
白根 晃
濱 暁彦
山本 修
和田 崇裕
植木 晶紀
高橋 周

末兼 賢太郎
柘殖 正一
村上 潤
森 将史
大貫 牧也
木暮 敬志
篠田 剛
竹内 大輔
佐々 剛敏
田中 央貴

43期

坂庭 正将
西角 賢太郎
見越 隆史
吉田 俊介
高橋 善行
陳 康光
峰谷 政典
速水 聡
宮崎 友宏
葛城 建史
柴田 耕自
遠山 尚
平野 康士
伊牟田 達士
前村 泰史

44期

網仲 史文
十市 崇
苛原 謙人
山本 志門
石井 宏忠
岩本 健嗣
古賀野 貴宏
長谷川 純司
芥田 周平
豊原 輝久
硲 英樹
平間 一
福田 正人
荒井 健太郎
高嶋 宏行
武井 智宏
保科 輝之
坂梨 邦弘

45期

佐治 宣英
早瀬 登志夫
田島 信哉
中村 尚文
津田 全泰
小柴 正光

46期

大島 竜介
小原 健右
北島 俊介

MESSAGE

新しい名簿の資料を集めています。別紙「第３回同窓会名簿入力用データ」にご記入の上、転居先不明者の消息と同様下記の志木高事務局竹内さんまでFAXにて送ってください。変更のない方も新しい索引を作る為に是非送り直して下さい。

連絡先

〒353　志木市本町4-14-1
慶應志木高校　竹内富美子　宛
TEL　(048) 471-1361
FAX　(048) 474-3008

編集後記

今回の会報は，「総会の人集めの為に全力を尽くす事！」鬼の様な先輩から強く言われました。皆さん１人でも多く出席して下さい。
出席が少ないと我々は……。(N)

慶應志木会会報　1996(秋・冬) ●vol.16

平成8年12月25日発行
編集・発行　慶應志木会(慶應義塾志木高等学校同窓会)
〒353　志木市本町4-14-1
発行人　櫻井英太郎
印刷　(株)精興社